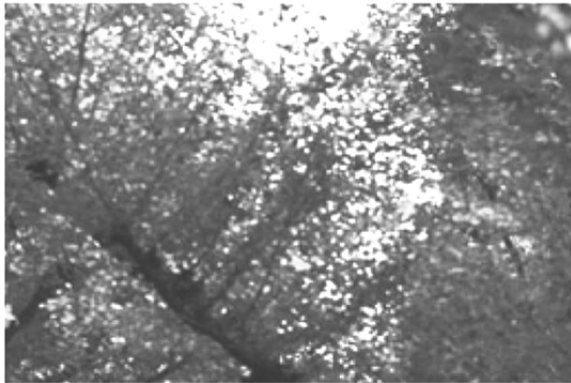




2014



# UNGL 活動実績



作成元：西日本学生リーダーズ・スクール（UNGL）事務局  
ungl@stu.ehime-u.ac.jp 089-927-8922

## 事業概要

### ● 大学間連携共同教育推進事業とは

国公立の設置形態を超え、地域や分野に応じて大学間が相互に連携し、社会の要請に応える共同の教育・質保証システムの構築を行う取組の中から、達成目標が明確で高い成果が見込まれる取組を選定し、重点的な財政支援を行うことにより、教育の質の保証と向上、強みを活かした機能別分化を推進することを目的として、平成 24 年度から文部科学省が開始した事業です。

### ● 取組名称

西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム（英語名称：University Network for Global Leadership Development in West Japan）

### ● 連携の種類

地域連携

### ● 事業期間

平成 24 年度～平成 28 年度（5 年間）

### ● 連携校

愛媛大学（代表校）・山口大学・香川大学・佐賀大学・京都外国語大学・京都文教大学・広島経済大学・松山大学・九州国際大学・京都外国語短期大学・愛知みずほ大学・愛知みずほ大学短期大学部・熊本学園大学・京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部

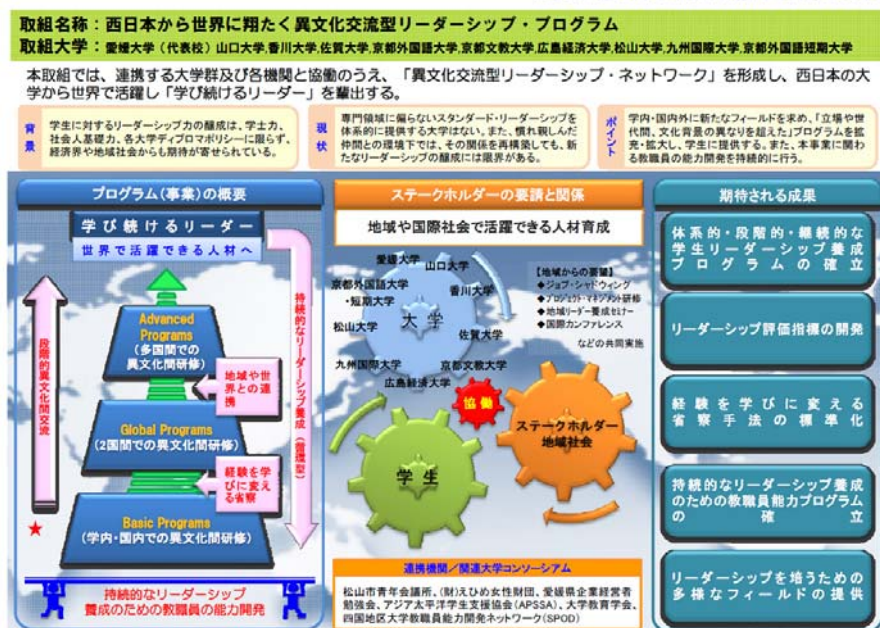
### ● 協力校※

山口学芸大学・追手門学院大学・摂南大学

### ● 連携機関

松山市青年会議所・財団法人えひめ女性財団・愛媛県企業経営者勉強会（理解ラボ）・アジア太平洋学生支援協会（APSSA）・大学教育学会

平成 24 年度「大学間連携共同教育推進事業」選定取組



※連携校協働会議において連携することが望ましいと判断した大学等について、文部科学省の承認を得るまでの期間「協力校」としている。

《平成26年度UNGLプログラム一覧》

種別	日程	事業名	担当大学	教職員			学生スタッフ			学生			その他		
				連携校	連携校外	合計	連携校	連携校外	合計	連携校	連携校外	合計	一般	学生※	合計
Basic Programs 国内	H26年8月20日～22日	やりたい仕事創造学校	愛媛大学	5	0	5	12	0	12	0	0	0	3	12	15
	H26年8月20日～21日	ラジオ番組制作プログラム 「あなたの『夢』を番組で語ってみませんか？」	香川大学	2	0	2	0	0	0	7	0	7	0	0	0
	H26年9月9日～11日	学生リーダーズ・サマースクール	愛媛大学	14	3	17	21	4	25	60	21	81	0	0	0
	H26年9月21日～22日	イベントプランナー養成講座	山口大学	4	0	4	0	0	0	7	0	7	0	0	0
	H26年9月22日～23日	コミュニケーション力向上ワークショップ	香川大学	13	0	13	0	0	0	12	0	12	0	0	0
	H26年12月6日～7日	一学一山運動フォーラム	広島経済大学	3	2	5	0	0	0	13	12	25	5	0	5
	H26年12月6日	学生FDのWA!!!!!!	京都文教大学	3	6	9	0	0	0	23	20	43	1	0	1
	H27年2月6日～8日	学生リーダーズ・ウィンタースクール ～Kitakyushu Emergency Drill～ (KED)	九州国際大学	7	2	9	30	1	31	25	6	31	4	0	4
	H27年3月10日～12日	学生リーダーズ・スプリングスクール ～リーダーシップ研修 in 京都～	京都外国語大学	5	0	5	21	0	21	38	0	38	0	0	0
Global Programs 2国間	H27年2月20日～3月1日	リーダーシップ・チャレンジ in サイパン (開催地:サイパン諸島の12の小中学校)	愛媛大学	12	4	16	10	2	12	60	21	81	0	0	0
	H27年3月2日～18日	ハワイ・サービスラーニング・プログラム	松山大学	1	0	1	0	0	0	14	0	14	0	0	0
	H27年3月17日～22日	リーダーシップ・チャレンジ in 韓国 (開催地:韓国・南ソウル大学ほか)	九州国際大学	6	0	6	1	0	1	45	0	45	0	0	0
Advanced Programs 多国間	H26年8月7日～10日	アジア太平洋学生支援協会 (APSSA) 2014日本大会	愛媛大学	27	4	31	45	5	50	20	1	21	0	52	52
平成26年度 総計			603	75	17	92	95	7	102	304	80	384	13	12	25

## UNGL 事業報告書

提出日：平成26年10月1日

プログラム名	Basic Program 学生リーダーズ・サマースクール			
実施日	平成26年9月9日（火）～11日（木）			
実施先	愛媛県中島 B&G センターほか（愛媛県松山市中島）			
参加者	大学名	教職員	学生スタッフ	学生
	愛知みずほ大学	1	-	2
	京都外国語大学	2	4	9
	京都文教大学	1	3	13
	追手門学院大学	1	4	11
	広島経済大学	1	-	9
	山口大学	1	-	7
	山口学芸大学	-	-	3
	香川大学	1	-	2
	愛媛大学	4	7	3
	松山大学	1	1	5
	九州国際大学	1	5	7
	佐賀大学	1	1	2
	熊本学園大学	-	-	1
	摂南大学	1	-	-
	島根大学	1	-	1
	高知大学	-	-	6
(16 大学 123 名) 合計		17	25	81
研修の目的 および 研修の概要	<p>本研修は、UNGL Basic プログラムとして開催された。本研修では、チームの目標を達成するために、チームの中での自分自身の役割を認識しながら、変化する状況に対応できる実践的なリーダーシップを身につけること、物資や情報が限られた、追い込まれた状況の中で生き抜く力を養うことを目的として開催された。</p> <p>開催期間は、3 日間であり、その間参加学生は 1 チーム 5～6 名のチームに分かれ、日常とは異なる不自由な環境（島での生活）、物資や情報が限られた（サバイバル）状況において、仲間と協力しながら、予期せぬ様々なミッションに取り組み、最終目標に向かって協働した。その過程の中で、メンバーそれぞれの言動について、「チームの目的を達成するためのリーダーシップ」という観点から学生スタッフおよび教職員スタッフによるフィードバックを受けるほか、メンバー間で相互に批評的な振り返りを行い、自分自身に求められる実践的なリーダーシップを身につける一階梯を得ることができた。</p>			

<p>プログラムの 到達目標</p>	<p>(1) チーム内での自分の役割を理解して、状況にふさわしいリーダーシップのスキル・態度を発揮することができる。</p> <p>(2) 自己の経験や他者からの評価を通して、自己を客観的に振り返ることができる。</p> <p>(3) 良好な人間関係に配慮しながら、目標達成のために協働を推進することができる。</p> <p>(4) チームでの活動を通じて、仲間の成長を促す働きかけをすることができる。</p>									
<p>プログラムの 具体的な内容・ 実施日程</p>	<p>1. スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="448 584 1372 1366"> <tr> <td data-bbox="448 584 568 904">9/9(火)</td> <td data-bbox="568 584 724 904">8:00 8:30-9:00 9:30-11:30 12:30-13:00 13:00-17:00 17:00-20:00 20:00-21:00</td> <td data-bbox="724 584 1372 904">参加者受付開始 教職員スタッフミーティング 移動(愛媛大学→中島) 開講式 アクティビティ1(チームビルディング、ミッションへの取組ほか) 夕食 振り返り</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 904 568 1182">9/10(水)</td> <td data-bbox="568 904 724 1182">8:30-10:00 10:00-12:00 12:00-16:00 17:00-18:00 18:00-20:30 20:30-21:30</td> <td data-bbox="724 904 1372 1182">カヌー講習(B&amp;Gセンター) アクティビティ2(ミッションへの取組) アクティビティ3(ミッションへの取組) 振り返り 夕食 学生交流会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1182 568 1366">9/11(木)</td> <td data-bbox="568 1182 724 1366">8:00-10:00 10:30-11:00 11:45-13:10 13:40-16:00</td> <td data-bbox="724 1182 1372 1366">朝食、片付け/清掃 閉講式 移動(中島→愛媛大学) 活動全体の振り返り</td> </tr> </table> <p>2. 主立った取組内容</p> <p><b>開講式</b>：本研修の目的・目標、設定の説明。スタッフ紹介などが行なわれ、学生のプログラムへの参加動機を高めることができた。</p> 	9/9(火)	8:00 8:30-9:00 9:30-11:30 12:30-13:00 13:00-17:00 17:00-20:00 20:00-21:00	参加者受付開始 教職員スタッフミーティング 移動(愛媛大学→中島) 開講式 アクティビティ1(チームビルディング、ミッションへの取組ほか) 夕食 振り返り	9/10(水)	8:30-10:00 10:00-12:00 12:00-16:00 17:00-18:00 18:00-20:30 20:30-21:30	カヌー講習(B&Gセンター) アクティビティ2(ミッションへの取組) アクティビティ3(ミッションへの取組) 振り返り 夕食 学生交流会	9/11(木)	8:00-10:00 10:30-11:00 11:45-13:10 13:40-16:00	朝食、片付け/清掃 閉講式 移動(中島→愛媛大学) 活動全体の振り返り
9/9(火)	8:00 8:30-9:00 9:30-11:30 12:30-13:00 13:00-17:00 17:00-20:00 20:00-21:00	参加者受付開始 教職員スタッフミーティング 移動(愛媛大学→中島) 開講式 アクティビティ1(チームビルディング、ミッションへの取組ほか) 夕食 振り返り								
9/10(水)	8:30-10:00 10:00-12:00 12:00-16:00 17:00-18:00 18:00-20:30 20:30-21:30	カヌー講習(B&Gセンター) アクティビティ2(ミッションへの取組) アクティビティ3(ミッションへの取組) 振り返り 夕食 学生交流会								
9/11(木)	8:00-10:00 10:30-11:00 11:45-13:10 13:40-16:00	朝食、片付け/清掃 閉講式 移動(中島→愛媛大学) 活動全体の振り返り								

**アクティビティ1**：サバイバル環境を想定し、ベースとなる生活空間（テントの設営、調理器具の確保、食材の獲得）を整えるための活動にチームメンバーと協力しながら取り組んだ。



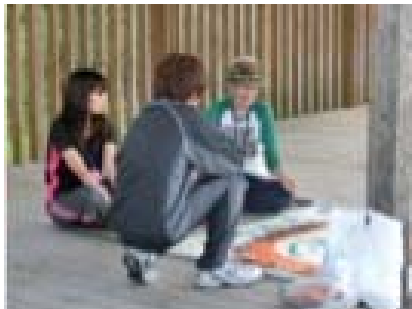
**アクティビティ2**：中島 B&G センターのスタッフ監督のもと、シーカヤックを使ったミッションにチームで協力して取り組むことができた。



**アクティビティ3**：サバイバル環境を脱するために必要な物資を探索するミッションにおいて、チームメンバーと協働することができた。



**一日の活動の振り返り**：研修期間中は一日の終わりに、教職員・学生スタッフのサポートを受けつつ、その日の体験・言動等を丁寧に思い返し、翌日以降の活動に活かせるポイントを見出す時間を設けた。



**研修全体の振り返り**：最終日には、研修全体を通しての経験を振り返り、本プログラムを受講して得た教訓を今後の生活にどのように適用することができるかをチームメンバーとともに考えるとともに、それに沿った具体的な行動目標を定めることができた。

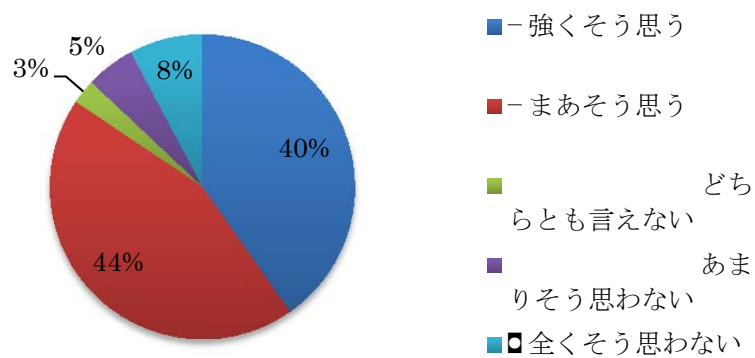


### 1. プログラム参加学生を対象としたアンケート結果について

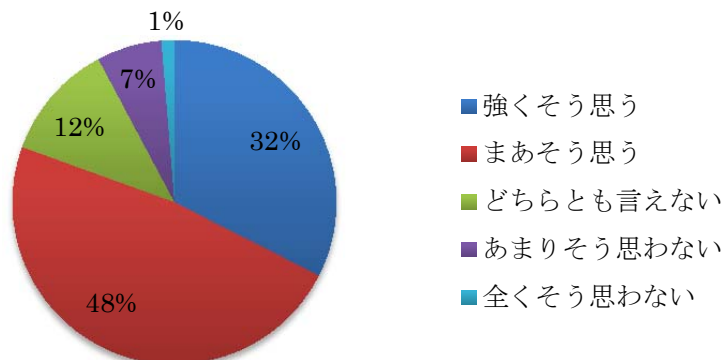
研修終了後、連携校等からの参加学生（学生スタッフを除く）を対象として実施したアンケートの結果（抜粋）は次の通りである。

プログラムの  
成果

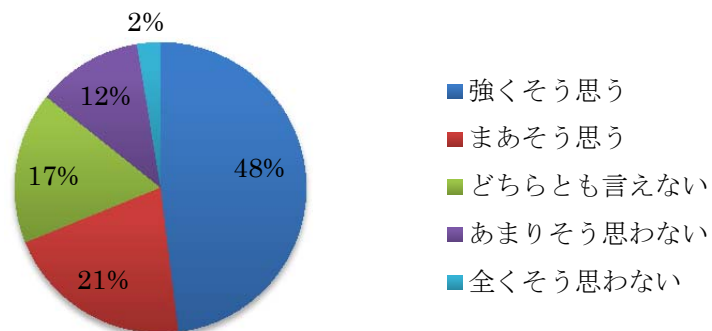
プログラムの内容は満足できるものでしたか？



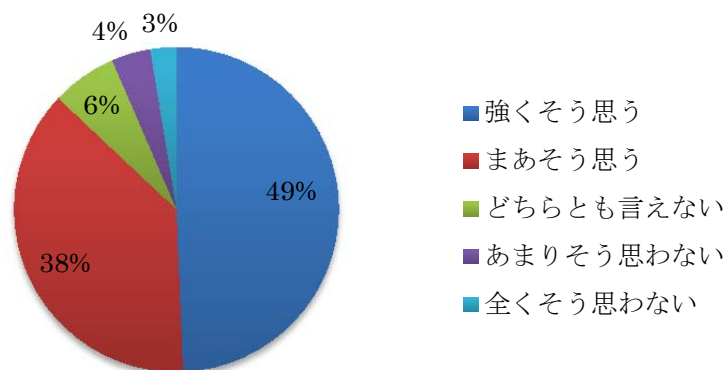
プログラムの目的・目標を理解できましたか？



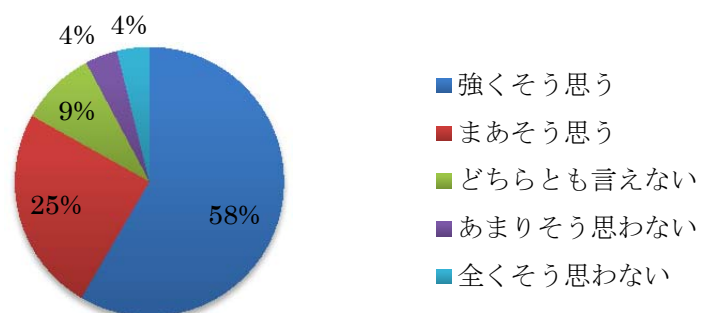
## 学生スタッフのコメント・アドバイスは効果的なものでしたか？



## 教職員スタッフの指導・助言は適切なものでしたか？



## サマースクールの受講を他の学生にも勧めたいと思いますか？



報告者

愛媛大学 教育・学生支援機構 村田 晋也



## UNGL 事業報告書

提出日：平成 27 年 3 月 20 日

プログラム名	Global Programs リーダーシップ・チャレンジ in サイパン			
実施日	平成 27 年 2 月 21 日（土）～2 月 28 日（土）			
実施先	サイパン（北マリアナ諸島連邦）教育省（Public School System; Gregorio T. Camacho Elementary School, Tanapag Middle School, Chacha Ocian View Middle School, Kagman Elementary School, Koblerville Elementary School, Oleai Elementary School, San Antonio Middle School, Dandan Middle School, William S. Reyes Elementary School, San Vicente Elementary School, Garapan Elementary School, Hopwood Junior High School)			
参加者	大学名	教職員	学生スタッフ	学生
	愛知みずほ大学	1	1	3
	愛媛大学	2	-	1
	香川大学	1	-	1
	九州国際大学	1	2	2
	京都外国語大学	2	4	18
	京都文教大学	2	-	12
	熊本学園大学	-	-	1
	松山大学	-	1	8
	広島経済大学	1	-	11
	追手門学院大学	3	2	14
	山口学芸大学	-	-	5
	山口大学	1	2	3
	摂南大学	1	-	1
	佐賀大学	1	-	-
合計	16	12	80	
研修の目的 および 研修の概要	<p>UNGL Global Program の一つである「リーダーシップ・チャレンジ in サイパン」は、今回で 3 回目の開催となった。本研修では、グローバル社会においてリーダーシップを発揮できる人材の養成を念頭に、価値観や文化的背景などが異なる環境において多様なメンバーと円滑なコミュニケーションを取りつつ、かつ上手に協働する力を体得するためのステップを提供している。</p> <p>具体的には、サイパンの小・中学校の生徒たちを相手にした日本文化や道徳教育などに関する授業案を作り実施する。その過程で UNGL スタッフや現地教員からのアドバイスを受けたり、他の参加学生らとディスカッションしたりする等を通じ、その改良・改善を行なう。加えて、現地の生徒を相手とした日本文化を紹介する活動に連携各校から参加した学生たちとチームで取り組む。さらに研修期間中は、現地の教員宅等にホームステイする。これら異なる背景を持つ人々と協働する経験を通じて、グローバル人材に必須のコミュニケーション力やリーダーシップに関するスキル・知識・態度等を身につけることを目的とする。</p>			

<p>プログラムの 到達目標</p>	<p>(1) 諸外国と円滑な協働を行う上で必要となる相手国の価値観や文化的背景についての知識を得ることが出来るようになる。</p> <p>(2) 複数名で取り組む活動を通じて、協調性やリーダーシップを発揮し、グループの成果に貢献することが出来るようになる。</p> <p>(3) 授業の受け手となる生徒たちに必要なサポートについてチームの中で議論し、それをより良いものへと改善していくことが出来るようになる。</p> <p>(4) 日本に関する文化を現地の生徒たちに伝えるための企画をチームで立案する。その際、明瞭なプランを策定し、それに基づいて自分の行動やストレスをコントロールすることが出来るようになる。</p>																																																
<p>プログラムの 具体的な内容・ 実施日程</p>	<p>1. スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="443 622 1377 1962"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>宿泊先など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月21日</td> <td>Sat</td> <td></td> <td>13:30 集合 (Garapan E. School) 14:00～15:30 開会式・全体ミーティング 16:00～17:00 北マリアナ教育省歓迎レセプション</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月22日</td> <td>Sun</td> <td colspan="2">ホストファミリーとの交流</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月23日</td> <td>Mon</td> <td>7:45～8:35 自己紹介、日本文化紹介 8:40～12:25 授業実践・アシスタント</td> <td>13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月24日</td> <td>Tue</td> <td>7:45～12:25 授業実践・アシスタント</td> <td>13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月25日</td> <td>Wed</td> <td>7:45～12:25 サイパン島実地研修</td> <td>13:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 18:00～21:00 スポーツ交流会</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月26日</td> <td>Thu</td> <td>7:45～12:25 授業実践・アシスタント</td> <td>13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月27日</td> <td>Fri</td> <td>7:45～12:25 授業実践・アシスタント</td> <td>13:00～13:45 ジャパンフェスティバル準備 14:00～17:00 ジャパンフェスティバル</td> <td>ホームステイ(各学校の教職員宅)</td> </tr> <tr> <td>2月28日</td> <td>Sat</td> <td>起床後～10:00 ホームステイ先の掃除と御礼</td> <td>13:00～18:00 研修全体のリフレクション・修了式 18:00～21:00 Farewell Party</td> <td>*プログラム終了</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">*各学校毎にスケジュールの調整あり</p>						午前	午後	宿泊先など	2月21日	Sat		13:30 集合 (Garapan E. School) 14:00～15:30 開会式・全体ミーティング 16:00～17:00 北マリアナ教育省歓迎レセプション	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月22日	Sun	ホストファミリーとの交流		ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月23日	Mon	7:45～8:35 自己紹介、日本文化紹介 8:40～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月24日	Tue	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月25日	Wed	7:45～12:25 サイパン島実地研修	13:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 18:00～21:00 スポーツ交流会	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月26日	Thu	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月27日	Fri	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:45 ジャパンフェスティバル準備 14:00～17:00 ジャパンフェスティバル	ホームステイ(各学校の教職員宅)	2月28日	Sat	起床後～10:00 ホームステイ先の掃除と御礼	13:00～18:00 研修全体のリフレクション・修了式 18:00～21:00 Farewell Party	*プログラム終了
		午前	午後	宿泊先など																																													
2月21日	Sat		13:30 集合 (Garapan E. School) 14:00～15:30 開会式・全体ミーティング 16:00～17:00 北マリアナ教育省歓迎レセプション	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月22日	Sun	ホストファミリーとの交流		ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月23日	Mon	7:45～8:35 自己紹介、日本文化紹介 8:40～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月24日	Tue	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月25日	Wed	7:45～12:25 サイパン島実地研修	13:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 18:00～21:00 スポーツ交流会	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月26日	Thu	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:50 授業実践・アシスタント 14:00～15:00 ジャパンフェスティバル準備 15:00～16:30 リフレクション	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月27日	Fri	7:45～12:25 授業実践・アシスタント	13:00～13:45 ジャパンフェスティバル準備 14:00～17:00 ジャパンフェスティバル	ホームステイ(各学校の教職員宅)																																													
2月28日	Sat	起床後～10:00 ホームステイ先の掃除と御礼	13:00～18:00 研修全体のリフレクション・修了式 18:00～21:00 Farewell Party	*プログラム終了																																													

## 2. 主立った取組内容

**授業実践・アシスタント**：参加学生らは、連携各校での事前研修等を通じて準備した授業計画に基づき、サイパンの小・中学校の生徒を相手に日本の自然や文化などに関する授業を行なった。



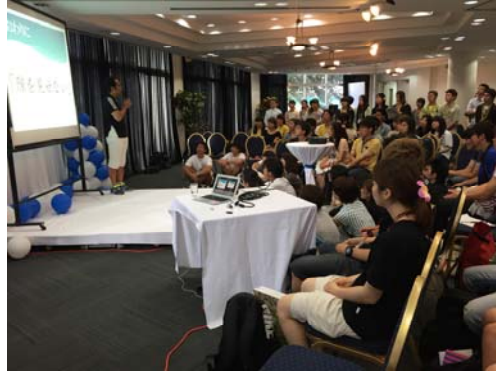
**リフレクション（振り返り）**：UNGL スタッフ主導のもと、一日の活動を思い返し、良い取組みを行なった部分と改善できる点を洗い出し、次の日の活動に活かすための省察を行なった。現地教員や共に活動した学生メンバーからのクリティカルなフィードバックやアドバイスが検討材料となった。



**ジャパンフェスティバル（日本文化の紹介）**：現地の小・中学生に日本伝統の風習やレクリエーション等を体験的に学んでもらうため、連携校から参加した学生らがチームでその内容を考え、実施した。

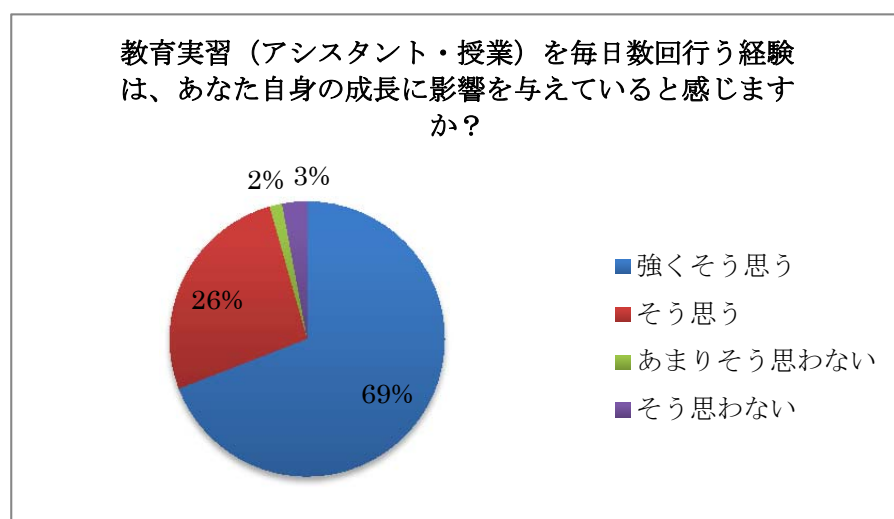
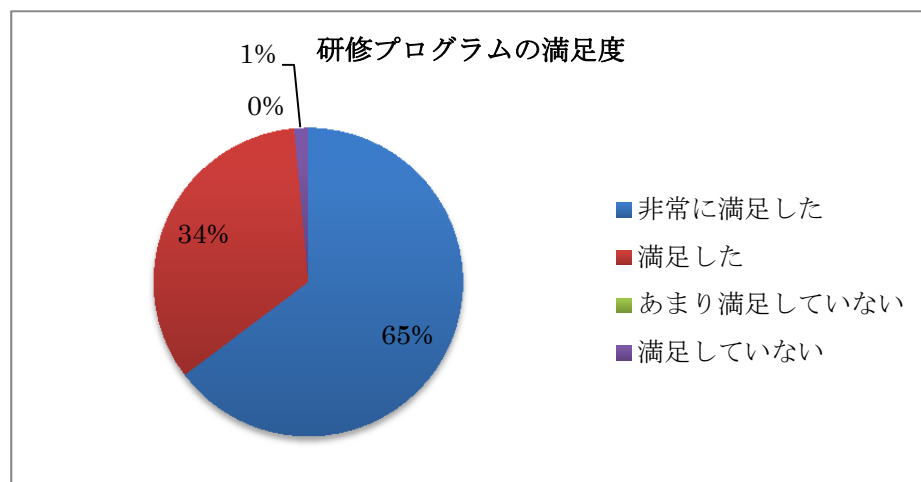


**研修全体のリフレクション**：プログラム実施責任者の主導のもと、全参加学生が一堂に会し、研修期間全体を通して学んだこと、経験したことを整理し、帰国後の活動に活かす為の省察を行なった。研修期間中に活動を共にしたチームメンバーとの信頼関係のもと、それぞれの取り組みについてクリティカルにコメントし合うことで自己の成長や変化、今後の課題等に気づくことができた。

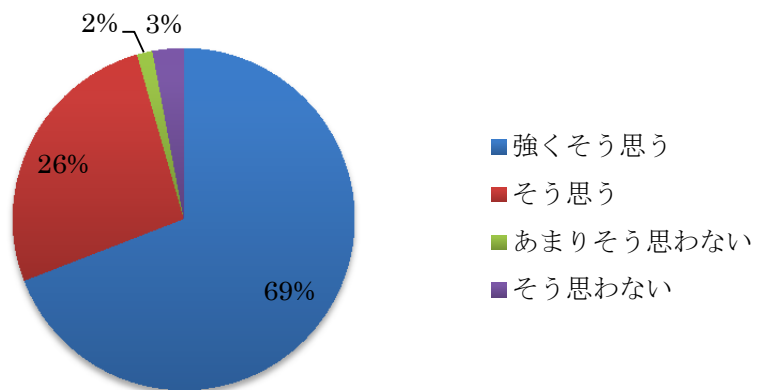


研修終了後、参加学生を対象として実施したアンケートの結果を以下に抜粋して掲載する。

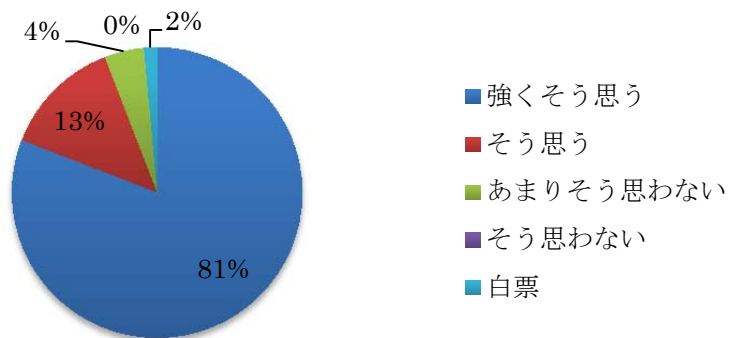
プログラムの  
成果



教職員や学生スタッフによる振り返りは、あなた自身の成長に影響を与えたと感じますか？



教育実習やホームステイで、教員やホストファミリーと自らが交渉する経験はあなたの成長に影響を与えていると感じますか？



報告者

愛媛大学 教育・学生支援機構 村田 晋也